

## 平成25年度 相馬福祉会事業実績

### I 事業実績概要

#### 1. 法人

平成23年3月11日発生の東日本大震災並びに福島第一原発事故より3年目を迎える25年度においても、基幹施設である介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム長期入所定員120名、短期入所定員20名）での人材確保が容易ではない状態のなか、職員個々の都合による離職が例年より増加しており、年度末における職員数での現状維持継続には、ゆとりの無い逼迫した状況にあります。

福島県の第6次高齢者福祉計画・第5期介護保険事業支援計画による大幅な施設整備計画が全県下の介護、医療、福祉人材の不足を招き、相馬地方では原発事故の風評が人材不足拡大に拍車をかけ、当法人の人材確保にも深刻な影響をもたらしていると想定ができ、法人独自で労働条件の充実を図るものの人材不足の充足までは叶わなかった。

しかし、現介護職員、看護職員等の業務分担と勤務形態の工夫及び短時間勤務形態の複数策定により、報酬算定基準、加算算定基準対応への人員配置継続はできたが、短期入所の利用人員増加は、前年度同様に長期入所利用人員と合わせた「著しい支障がない範囲での超過人員受入れ特例措置」により、年間を通し超過して受入れた状態で推移しました。

安定した経営確保のための長期入所希望申込者は、平成26年3月31日現在350名であり、前年度末対比においても、ほぼ横這い（5名減）で推移している状況となっております。

また、築33年の従来型多床室の旧館施設建替え計画については、想定した国の補助金に対して、建替え計画そのものが補助金の対象とはならない結果となったため、建替え用地の取得のみに留まりました。

通所介護においても、特例措置による一日の定員を超過しての登録と受入れをする事により利用人員の受入れ実績が、震災前との対比では増加で推移し、法人としての年度末一時金の支給、借入金利息及び元金均等償還も滞りなく実行することが出来ました。

東日本大震災、原発事故等による避難生活や仮設住宅生活を続ける高齢者の要介護状態の出現や悪化は依然進行している現状と、自宅であっても家族だけでの介護に限界をきたす事例も減少する事なく、より複雑に推移しており、今後、相馬地方での介護保険計画内の施設整備状況や事業所再開の現状等を注視しながら、人材確保の為の法人独自の活動や地域への提言、要望等と人材不足解消活動が重要と思われます。

#### 2. 介護老人福祉施設

介護保険制度に基づく指定介護老人福祉施設として優先入所検討委員会での検討のもと、要介護状態にある利用者に対し、従来型多床室とユニット型個室に対する利用者及び家族への説明、同意による施設サービス計画に基づき、可能な限り居宅における生活の復帰を念頭において、利用者の意志及び人格を尊重しながら明るく家庭的な雰囲気をもったなかで、その有する能力に応じた日常生活が営めるよう運営態勢の整備強化を図ると共に利用者個々の状態に応じた適切な介護サービス、食事サービスの提供を基本として事業を展開しました。

#### 3. 短期入所生活介護事業

介護保険制度に基づく短期入所生活介護事業所として、利用者が可能な限りその居宅にお

いて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、従来型多床室とユニット型個室との差異を説明の下、各居宅介護支援事業所及び相馬市在宅介護支援センターと連携し、居宅介護支援サービス計画により入浴、排泄、食事等の介護と支援及びその他生活上のお世話、日常機能動作訓練等を介護老人福祉施設と一体的に実施すると共に、専用床が多床室、ユニット型個室共各10床（計20床）と少ない中で1人でも多くの方々に事業を利用して頂けるよう入所利用者及び家族の協力と理解を得ながら個室や空きベット、面談室等を活用し、心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減と安定を図りながら、大震災及び原発事故後の定数超過の入所にも対応いたしました。

#### 4. 居宅介護支援事業

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業所として、要介護利用者がその心身の状況等に応じた適切な居宅サービス、施設サービスが利用できるよう居宅サービス事業所、介護保険施設等との連携調整を行い、チームケア体制により要介護者が自立した在宅日常生活を営む事に必要な援助を定員超過した要介護者も含めて提供に努めました。

援助の提供にあたっては、利用者の意志及び人格を尊重し提供される居宅サービス等が常に利用者並びに家族の立場に立って公平、公正に提供されるよう配慮し連携調整を実施しました。

平成25年度相馬福祉会デイサービスセンター事業実績報告（通所介護）

項目別 月	契約者 延人数	利用者 延人数	利用延人数要介護度区分別					一 日 平 均	サ ー ビ ス 別 利 用 者 数						開 所 日 数	ホ ラ ン テ イ 延 人 数			
			要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		入 浴 介 助 浴	特 別 浴	食 事	送 迎 迎 え	送 迎 送 り	機 能 訓 練			健 康 診 断	機 能 訓 練 活 動	相 談 助 言
25年4月	567	444	108	127	123	83	3	20.2	374	60	444	434	438	280	444	435	444	22	0
5月	581	496	94	173	123	104	2	21.6	420	72	496	488	492	317	496	492	496	23	0
6月	506	438	93	134	103	106	2	21.9	374	62	438	430	432	282	438	434	438	20	0
7月	579	492	91	155	121	123	2	21.4	422	68	492	482	486	328	492	487	492	23	2
8月	567	448	69	139	129	107	4	20.4	393	52	448	439	442	286	448	439	448	22	0
9月	537	420	67	137	110	104	2	20.0	368	52	420	412	415	276	420	411	420	21	0
10月	572	459	69	155	112	116	7	20.9	387	69	459	451	456	290	459	451	459	22	0
11月	551	434	80	138	98	110	8	20.7	367	64	434	428	430	280	434	422	434	21	0
12月	555	439	75	133	118	107	6	20.9	376	60	439	429	432	288	439	426	439	21	0
26年1月	500	367	67	110	109	80	1	18.4	328	35	367	356	360	236	367	359	367	20	0
2月	489	369	63	117	98	75	16	19.4	333	32	369	362	366	254	369	366	369	19	0
3月	529	396	77	102	117	86	14	18.9	351	42	396	383	387	281	396	385	396	21	0
合 計	6,533	5,202	953	1,620	1,361	1,201	67	20.4	4,493	668	5,202	5,094	5,136	3,398	5,202	5,107	5,202	255	2

平成25年度相馬福祉会サービスセンター事業実績報告(介護予防通所介護)

項目別 月	契約者 延人数	利用 延人数	利用延人数 要介護度区分別		一 日 平 均	サ ー ビ ス 別				利 用 者 数				開 所 日 数
			要支援 1	要支援 2		入 浴 介 助 浴	食 事	送 迎 送 り	機 能 訓 練	健 康 診 断	機 能 訓 練 活 動	相 談 助 言		
25年4月	17	16	7	9	1.2	16	16	16	16	16	16	16	16	13
5月	19	17	8	9	1.2	17	17	17	17	17	17	17	17	14
6月	11	8	5	3	1.1	8	8	8	8	8	8	8	8	7
7月	13	12	4	8	1.3	12	12	12	12	12	12	12	12	9
8月	14	12	4	8	1.3	12	12	12	12	12	12	12	12	9
9月	8	7	4	3	1.8	7	7	7	7	7	7	7	7	4
10月	10	8	5	3	1.6	8	8	8	8	8	8	8	8	5
11月	8	6	4	2	1.5	5	6	6	6	5	6	5	6	4
12月	8	6	3	3	1.5	6	6	6	6	6	6	6	6	4
26年1月	8	6	3	3	1.5	6	6	6	6	6	6	6	6	4
2月	13	12	9	3	1.3	9	12	11	12	11	12	12	12	9
3月	15	14	11	3	1.3	11	14	12	13	13	14	14	14	11
合 計	144	124	67	57	1.3	117	124	121	122	121	124	123	124	93